

【英語・国際文化】

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
人間と言葉 (E106)	1	選択	1年 前期	演習	鈴木 泉子
【キーワード】 人間言語の特徴、人間言語の仕組み、動物の「ことば」と人間言語の違い、言語獲得					
【授業内容・授業の目的】 人間は誰でも生まれてから数年で自然と言葉を獲得できる。そのような人間の言葉が持つ特徴や本質に向き合い理解を深めると共に、言語学的な分析の仕方に慣れることを狙いとする。各授業において、まず言葉に関するいくつかの問いを投げかけ、自分なりの考えを提示してもらった後に解説を行い、言葉に関する理解を深める。					
【授業の到達目標（学習成果）】 この授業を通して以下の学習成果を獲得することを目標としている。 (到達目標) 知識・理解：人間言語を説明するために必要な用語を正しく理解できる。 思考・判断：言葉に関する疑問（課題）に対して客観的な説明を与えることができる。 関心・意欲・態度：身近な言語表現から、「なぜそのような表現が可能（または不可能）なのか」という疑問を抱き、それを課題として明示的に提示することができる。					
授業計画			準備学習等		
1週	授業概要の説明		言葉に関して日頃から疑問に思う点を挙げておく（30分）		
2週	単語からより大きな単語を作る(1)複合語とは何か		身近な単語を10語以上探し、それ以上意味のある要素に分けられないか考えておく（30分）		
3週	単語からより大きな単語を作る(2)複合語の構造		身近な複合語を10語以上探し、第1要素と第2要素を入れ替えて意味を成すか、成す場合意味が同じかどうかを考えておく（30分）		
4週	あいまいな文(1)語彙レベルの曖昧性に由来するもの		あいまいな（＝複数の意味に受け取ることができる）表現を5つ以上探しておく（30分）		
5週	あいまいな文(2)構造がもたらす曖昧性		前回の授業で扱ったタイプ以外のあいまいな表現を5つ以上探しておく（30分）		
6週	これまでのまとめ		これまでに学んだことを復習し、レジュメの内容を整理しておく（60分）		
7週	文の仕組み(1)語順と文法性		日本語の語順について自分なりに法則を2つ以上見つけておく（60分）		
8週	文の仕組み(2)語同士の結びつきの強弱		日本語の文を1つ選び、語と語の間の結びつきの強弱を調べておく（30分）		
9週	ことばの普遍性(1)日英語の共通点・相違点		英語の文を1つ選び、日本語に訳し、その際日英語間で語順に関して相関関係が見られるか考えておく（60分）		
10週	ことばの普遍性(2)まとまりを作る能力		できる限り長い日本語の文を作り、その際に工夫した点を明記しておく（60分）		
11週	日本語の不思議		日本語の不思議な点をあげておく（60分）		
12週	人間の言葉と動物の言葉(1)動物の「ことば」の特徴		動物のコミュニケーションツールにどのようなものがあるか調べておく（60分）		
13週	人間の言葉と動物の言葉(2)言葉の獲得		自分がどのように言葉を身につけたのか調べておく（60分）		
14週	人間にとって言葉とは何か		コミュニケーション以外で、普段どのような時に言葉を使うか調べておく（60分）		
15週	まとめ		これまでに学んだことを復習し、レジュメの内容を整理しておく（120分）、言葉に関して疑問に思うことを1つ選び、それに関する文献を探し、内容をまとめる（120分）		
【成績評価の方法・基準】 定期試験（筆記）80%、提出物（予習課題・コメントカード）20% 知識・理解：筆記試験及びコメントカードにおいて、授業内容を正しく理解できたかを評価する。 思考・判断：筆記試験において、自分で提起した問題を適切に分析できているかを評価する。 関心・意欲・態度：筆記試験及び予習課題において、自分なりの着眼点を持って問題提起できているかを評価する。					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 原則として学生から提出された課題は全科目「試験・レポート等返還日」を設け、授業担当教員から返還します。学生の皆さんは、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。返還場所時間等の詳細は学期ごとに掲示等によりお知らせします。前期返還日8月4日（金）					
【テキスト】 授業時にプリントを配布する					
【参考書等】 大津由紀雄『探検！ことばの世界（新版）』（ひつじ書房）／大津由紀雄『ことばに魅せられて 対話篇』（ひつじ書房）／加藤重弘、吉田朋彦『日本語を知るための51題』（研究社）					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 与えられた問いに対して自分なりの「なぜそうなのか」という答えを模索する努力を怠らない学生の受講を求めます。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
英語学概論 (E206)	4	選択	1年 後期	講義	鈴木 泉子
【キーワード】 英語を取り巻く現状、英語史、音韻論、形態論、統語論、意味論					
【授業内容・授業の目的】 現在における英語の位置づけ、英語の歴史、英語の仕組み（音、単語、文の成り立ち等）について深く理解し、人間言語の1つとして英語に対して分析的にアプローチできるようになることを狙いとする。講義形式で概説を行い、授業終了時にその日の講義内容を簡潔に要約するなどの課題に取り組み、理解を深める。					
【授業の到達目標（学習成果）】 この授業を通して以下の学習成果を獲得することを目標としている。 (到達目標) 知識・理解：英語学で用いられる専門用語を正しく理解できる。 思考・判断：英語を音韻的、形態的、統語的、意味的に分析する方法を身につける。 関心・意欲・態度：授業で学んだことを元に、自分なりに英語や他の言語を理解し、分析することができる。					
授業計画			準備学習等		
1回	授業概要の説明／英語学とは何か	「英語学」と「語学」の違いについて、辞書等を用いて調べておく（30分）、図書館で英語学に関する本に目を通し、英語学がどのような学問分野なのか調べておく（30分）			
2回	世界のなかの英語(1) 世界語としての英語	テキストの該当部分を下読みし、出てくる専門用語を参考図書やインターネットで調べておく（60分）、授業内容をまとめておく（60分）、ミニレポートのための準備をする（60分）			
3回	世界のなかの英語(2) 英語普及の要因	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
4回	世界のなかの英語(3) 英語の変種	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
5回	英語の歴史(1) 言語の起源、印欧語族	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
6回	英語の歴史(2) 古英語の背景	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
7回	英語の歴史(3) 古英語の特徴	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
8回	英語の歴史(4) 中英語の背景	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
9回	英語の歴史(5) 中英語の特徴	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
10回	英語の歴史(6) 近代英語の背景	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
11回	英語の歴史(7) 近代英語の特徴	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
12回	音韻論(1) 発音器官	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
13回	音韻論(2) 母音	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
14回	音韻論(3) 子音	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
15回	音韻論(4) 音節、音変化1（連結）	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
16回	音韻論(5) 音変化2（脱落、同化）	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
17回	音韻論(6) 強勢1（語強勢）	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
18回	音韻論(7) 強勢2（文強勢）	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
19回	音韻論(8) 連発、高さ	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
20回	音韻論(9) 音調	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
21回	形態論(1) 形態素の種類	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
22回	形態論(2) 屈折	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
23回	形態論(3) 語形成	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
24回	統語論(1) 統語研究の歴史	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）、筆記試験に備えてこれまでの内容を整理し、まとめておく（18時間）			
25回	統語論(2) 範疇、句構造	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
26回	統語論(3) 統語構造の分析	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
27回	意味論(1) 意味の多様性	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
28回	意味論(2) 類似関係、多義関係	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
29回	意味論(3) 意味の構成	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
30回	まとめ	テキストの下読み（60分）、授業内容のまとめ（60分）、ミニレポートの準備（60分）			
【成績評価の方法・基準】 定期試験（筆記）60%、提出物（コメントカード、予復習課題）40% 知識・理解：筆記試験及びコメントシートにおいて、授業内容を正しく理解できたかを評価する。 思考・判断：筆記試験において、英語を適切に分析できているかを評価する。 関心・意欲・態度：予復習課題において、自分自らの着眼点を持って英語をとらえられているかを評価する。					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 原則として学生から提出された課題は全科目「試験・レポート等返還日」を設け、授業担当教員から返還します。学生の皆さんは、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。返還場所時間等の詳細は学期ごとに掲示等によりお知らせします。後期返還日2月10日（土）					
【テキスト】 稲木昭子、堀田知子、沖田知子『新しいごエイゴ英語学』（松柏社）（ISBN978-4-7754-0004-3）					
【参考書等】 長谷川瑞穂編著『はじめての英語学 改訂版』（研究社） 荒木一雄編『英語学用語辞典』（三省堂） 西光義弘編『日英語対照による英語学概論 増補版（くろしお出版）』					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 授業内で理解できないことがあれば、オフィスアワーを利用して納得するまで質問しにくること。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
観光英語 (E215)	1	選択	1年 後期	演習	越川 マロリー Maurie Koshikawa
【キーワード】日本、外国人観光客、コミュニケーション、紹介する、奈良井宿。					
【授業内容・授業の目的】Students will work on a variety of English situations used in tourism. The students will be able to practise based on worksheets provided by the teacher and by some chapters in the textbook "Ibunka!" We will use a textbook to provide a wider view on some intercultural issues and how to talk about Japanese culture in a neutral way. They will practise speaking, making presentations and preparing surveys in English, in pairs and in groups. Depending on the situation, they will also have the opportunity to speak with foreign tourists when they travel to tourist areas in the prefecture or make online tours in the classroom. It will be decided depending on the situation at that time.					
【授業の到達目標 (学習成果)】The main goal of the class is that students will be able to interact in English, about different aspects of Japanese culture and become aware of foreign insights. 【Knowledge・Comprehension】 Students will have a better understanding of how English is used in writing information and speaking situations like giving advice to foreign tourists. Also, students will be able to choose suitable English for each situation. 【Skills・Expression】 Students will feel confident in speaking in English with foreigners and talking about the tourist sights and traditions in Nagano Prefecture. Also, students will be able to make presentations based on information and surveys they conduct. Students will give a group presentation in front of the class in English with visual support. 【Interest・Will・Attitude】Also students will develop their social skills in English language and interest in Japanese culture, through pair and group work. Students will show interest in communicating in English while talking with their classmates and with inbound tourists.					
授業計画			準備学習等		
1週	Introduction of the course and each one (ORAL phase); Chap.1 "Introducing Yourself" p. 8		Semester plan, vocabulary worksheet "Join Gesture to Speech" and check vocabulary page 8 (1 hour)		
2週	Vocabulary / Conversation Reading for information and Introducing Yourself for People in Other Cultures		Textbook page 10; Conversation Worksheet "Introductions" ; Record your introduction; Access the class Quizlet group (1 hour)		
3週	Vocabulary / Conversation to introduce a Japanese typical thing; Group discussion for organisation ; Questionnaire preparation ; Chap.10 "Asking a Favor" p.62		Check vocabulary page 62 ; Maps: Online activities; Conversation "Asking for help, giving advice" (1 hour) BONUS activities: page 12-13 in the textbook.		
4週	Vocabulary / Conversation with handouts and textbook page 64-65; Pair work ; Conducting a survey		Prepare how to introduce ; Conversation "Giving directions" ; Finish to conduct the survey & check vocabulary p.64-65 (1 hour) BONUS activities: page 66-67		
5週	Textbook page 68-69; Field trip (1) ? final preparation in class questionnaire for inbound tourists OR Online trip preparation with "Google Earth" text		Check vocabulary page 68; Conversation Review, using a map; (1 hour)		
6週	Field trip (2) OR Online trip preparation group (do an online activity)		Check vocabulary page 70-71; Reading for information, discussion (1 hour) 72-73		
7週	Field trip (3) OR Online trip preparation group (mini-project 2 if No Field trip)		Field trip / Interviewing foreign visitors (1 hour)		
8週	Field trip (4) OR Online trip presentation preparation in the classroom		Group work, questionnaire results preparation (1 hour)		
9週	Check & practice how to talk about survey results for Field trip (5) OR practice how to talk about inbound tourists online comments for the Online trip presentation		Presentation preparation; Group work, questionnaire finalization (1 hour)		
10週	Rehearsal for Field trip (6) AND Online presentation; start presentations		Prepare your presentation (1 hour)		
11週	Finish presentations of Field trip (7) and online tour; OR Explanations and troubleshooting about this experience		Rehearsal your Presentation (3-5 minutes) (1 hour) Note any troubleshooting you had.		
12週	Presentations feedback ; Chap.4 "Having Guests in your Home" p. 26-27; Conversation "Asking about hometowns"		Check vocabulary page 26; Conversation worksheet "Giving explanations" ; keep preparing for presentation of Hometown' s tour. (1 hour)		
13週	Hometown' s tour Explanations and textbook page 28-29; if time Hometown' s tour preparation		Check vocabulary page 28-29; review "Asking about hometowns" (1 hour) BONUS activities: page 30-31		
14週	Hometown' s tour Presentations		Hometown' s tour preparation Presentation of explanations (group) (1 hour)		
15週	Finish Hometown' s tour preparation; presentations' feedback; introduce a local habit last challenge; Semester review.		Hometown' s tour preparation ; Prepare how to introduce a local habit; Conversation and theme review exercises (1 hour)		
【成績評価の方法・基準】 Students will be assessed throughout the semester as follow: Conversation and group work 25% ; Field trip OR online trip and presentations 50% ; Written work and vocabulary quiz 25% . The total will give the final grade of each student. 【Knowledge・Comprehension】 is graded through conversations; surveys in class and assignments. 【Skills・Expression】 is assessed on participation in class and how students reuse appropriately the patterns and different communication advices in the different presentations and surveys. 【Interest・Will・Attitude】 is based on attitude during class activities ; how much students are eager to speak in English with their classmates, with inbound tourists and how they are active, as for asking for help or trying to give help in the different group works.					
【課題 (試験・レポート等) のフィードバックの方法】 Feedback of projects, presentations and conversations performance will be given back by the teacher as soon as possible on the following week.					
【テキスト】 Ibunka! Intercultural Communication in Everyday Life; Alma Publishing; Stephen Richmond and Bruno Vannieu ISBN: 978-4-905343-30-1 More material will be provided by the teacher.					
【参考書等】 『英語で話せる日本図鑑』長岡商店発行 ISBN9784522433515 All students must have a dictionary. An English/English dictionary is also very useful.					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 教室内外で観光英語を使って、より実用的な英語を身につける。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
English Workshop I (E530)	1	選択	2年 前期	演習	Peter Van den Bergh
【キーワード】English, academic, structure, active use					
【授業内容・授業の目的】 Continuation of BE II. In this course the active use of basic English will continue as in BE I and BE II. The context now will be more academic. This means that we will focus on reading and writing paragraphs, as well as giving presentations on a more academic level. Again, we will focus on structure in texts, videos, presentations, etc. Understanding the structure helps to understand what is important in a text/presentation.					
【授業の到達目標（学習成果）】 知識・理解：Students can get a sense for structure to increase the ability of understanding. Students can get a sense of academic use of the language. 表現・技能：Students can use English more actively. 関心・意欲・態度：Students can give well-structured presentations					
授業計画			準備学習等		
1週	Introduction	Read this page and understand the contents (1 hour)			
2週	What is a paragraph ?	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
3週	Paragraph's elements(1)	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
4週	Paragraph's elements(2)	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
5週	Paragraph's elements(3)	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
6週	Video 1	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
7週	Fast understanding of paragraphs(1)	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
8週	Fast understanding of paragraphs(2)	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
9週	Video2	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
10週	Writing a paragraph	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
11週	Evaluate and correct paragraphs	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
12週	Video 3	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
13週	Presentations(1)	Prepare & Practice presentations. (1 hour)			
14週	Presentations(2)	Prepare & Practice presentations. (1 hour)			
15週	Presentations(3)	Prepare & Practice presentations. (1 hour)			
【成績評価の方法・基準】 Class participation and some activities/tests at the end of the semester. Each part weighs about equally in the making of the grade. Class participation 45%, exam/test/activities 55%. 知識・理解：Students will be evaluated on exam/test/activities about knowledge introduced in class. 表現・技能：Students will be evaluated on class participation especially in regard to their presentations. 関心・意欲・態度：Students will be evaluated on what they contribute to the activities in the class.					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 試験・レポート等返還日に各学科指定場所で返還します。詳細は各学期掲示でお知らせします。学生は必ず課題を受け取り、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。					
【テキスト】 Academic writing (level will be decided later)					
【参考書等】					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
English Workshop II (E409)	1	選択	2年 後期	演習	Peter Van den Bergh
【キーワード】English, academic, structure, active use					
【授業内容・授業の目的】 Continuation of BE II. In this course the active use of basic English will continue as in BE I and BE II. The context now will be more academic. This means that we will focus on reading and writing paragraphs, as well as giving presentations on a more academic level. Again, we will focus on structure in texts, videos, presentations, etc. Understanding the structure helps to understand what is important in a text/presentation.					
【授業の到達目標（学習成果）】 知識・理解：Students can get a sense for structure to increase the ability of understanding. Students can get a sense of academic use of the language. 表現・技能：Students can use English more actively. 関心・意欲・態度：Students can give well-structured presentations					
授業計画			準備学習等		
1週	Review semester 1	Read this page and understand the contents (1 hour)			
2週	Paragraph writing	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
3週	Evaluate and correct paragraphs	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
4週	Video 1	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
5週	From paragraphs to essays	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
6週	Essays	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
7週	Video 2	Practice vocabulary & Prepare worksheets. (1 hour)			
8週	Project development(1)	Practice vocabulary & Prepare your project. (1 hour)			
9週	Project development(2)	Practice vocabulary & Prepare your project. (1 hour)			
10週	Project development(3)	Practice vocabulary & Prepare your project. (1 hour)			
11週	Video 3	Practice vocabulary & Prepare your project. (1 hour)			
12週	Presentations(1)	Prepare & Practice presentations. (1 hour)			
13週	Presentations(2)	Prepare & Practice presentations. (1 hour)			
14週	Presentations(3)	Prepare & Practice presentations. (1 hour)			
15週	Presentations(4)	Prepare & Practice presentations. (1 hour)			
【成績評価の方法・基準】 Class participation and some activities/tests at the end of the semester. Each part weighs about equally in the making of the grade. Class participation 45%, exam/test/activities 55%. 知識・理解：Students will be evaluated on exam/test/activities about knowledge introduced in class. 表現・技能：Students will be evaluated on class participation especially in regard to their presentations. 関心・意欲・態度：Students will be evaluated on what they contribute to the activities in the class.					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 試験・レポート等返還日に各学科指定場所で返還します。詳細は各学期掲示でお知らせします。学生は必ず課題を受け取り、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。					
【テキスト】 Academic writing (level will be decided later)					
【参考書等】					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
英語で話そう(Oral English I) (E117)	1	選択	1年 前期	演習	矢亀 尋美
【キーワード】English Communication skills, speaking, listening, pair and group work					
【授業内容・授業の目的】 この授業では、自信をもって英語で他者とコミュニケーションすることができるようになるために、ペアやグループで英語を使ってさまざまな活動をする機会が与えられる。リスニングやスピーキングだけでなく、自己表現や日常会話に必要な語彙、発音、文法についても演習する。					
【授業の到達目標（学習成果）】 この授業の目標は、英語での自己表現力や、他者との日常的なコミュニケーション力を身に付けることである。 知識・理解：日常的な話題に関する英語の語彙、発音の仕方、文法を理解し会話に生かすことができる。 技能・表現：学習した英語を用いて自己表現をし、他者と必要な情報を交換しながら相手と意思疎通ができる。 思考・判断：他者から得た必要な情報や自分の知識を使って、求められる課題に取り組むことができる。 関心・意欲・態度：演習を通じて、積極的に他者と協力してコミュニケーション活動を行うことができる。					
授業計画			準備学習等		
1週	Introduction		Read the pages to Unit 1 (0.5 hour)		
2週	Unit 1	Getting to know each other	Prepare for Unit 1 (1 hour)		
3週	Unit 1	Self-introduction	Review Unit 1, prepare self-introduction (1hour)		
4週	Unit 2	Talking about Interests	Review Unit 1, prepare for Unit 2 (1hour)		
5週	Unit 2/3	Talking about Family	Review Unit 2, prepare for Unit 3 (1hour)		
6週	Unit 3/4	Talking about people	Review Unit 3, prepare for Unit 4 (1hour)		
7週	Unit 4	Describing people	Review Unit 4, prepare for Presentation (1hour)		
8週	Presentation: 'My Hero'		Prepare and practice presentation (1.5 hours)		
9週	Unit 5	Talking about Work	Prepare for Unit 5 (1hour)		
10週	Unit 5/6	Talking about Past Experiences	Review Unit 5, prepare for the 1st half, Unit 6 (1hour)		
11週	Unit 6	Talking about Past Experiences	Review the 1st half, Unit 6, prepare for the second half, Unit 6 (1hour)		
12週	Unit 7	Talking about Sports	Review Unit 6, prepare for Unit 7 (1hour)		
13週	Unit 8	Talking about other Countries	Review Unit 7, prepare for Unit 8 (1hour)		
14週	Group Presentation: 'Favorite Song'		Practice presentation (1.5 hours)		
15週	Semester Review		Review the semester (1hour)		
【成績評価の方法・基準】 Presentations(技能)30%, Quiz(小テスト)30%, Participation(受講態度)20%, Assignments(提出物)20% 知識・理解：技能・小テスト・受講態度・提出物により、学習内容が定着しているか評価する。 技能・表現：技能・小テスト・受講態度・提出物により、英語での表現力を評価する。 思考・判断：受講態度・提出物により必要な情報や知識を使っての課題への取り組みを評価する。 関心・意欲・態度：技能・小テスト・受講態度・提出物により、意欲的に自律的な学習ができていたか評価する。					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 発表、小テスト、提出された課題のフィードバックは、学期中の授業の中で行われる。					
【テキスト】 David F. Martin 著 『Talk a Lot, Book One』 Second Edition EFL Press					
【参考書等】 英和・和英辞典を毎回持参すること。電子辞書可。スマートフォン、タブレット、翻訳ソフトの使用は禁止。					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 授業外の時間にも英語に触れる機会をたくさん作ってほしい。テキスト以外の活動を取り入れま す。教科書の各 Unit の小テストをするので、しっかり復習をしましょう。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
Oral English II (E216)	1	選択	1年 後期	演習	矢亀 尋美
【キーワード】 English Communication skills, speaking, listening, pair and group work					
【授業内容・授業の目的】 This class will continue to give the chance to work in English for various situations in pairs and groups in a natural way. Students will gain confidence in communicating with others in English. They will practice basic vocabulary, pronunciation and structures of English as well as listening and speaking.					
【授業の到達目標（学習成果）】 The main goal of this class is that students will be able to feel confident in communicating with others about themselves and the basic everyday things. 知識・理解：日常的な話題に関する英語の語彙、発音の仕方、文法を理解し会話に生かすことができる。 技能・表現：学習した英語を用いて自己表現をし、他者と必要な情報を交換しながら相手と意思疎通ができる。 思考・判断：他者から得た必要な情報や自分の知識を使って、求められる課題に取り組むことができる。 関心・意欲・態度：演習を通じて、積極的に他者と協力してコミュニケーション活動を行うことができる。					
授業計画			準備学習等		
1週	Introduction		Remember what you did in summer (0.5 hour)		
2週	Unit 9 Talking about Experiences		Prepare for Unit 9 (1 hour)		
3週	Unit 9/10 Talking about Places		Review Unit 9, prepare Unit 10 (1hour)		
4週	Unit 10 Talking more about Places		Review and prepare for Unit 10 (1hour)		
5週	Unit 11 Travel English Part 1		Review Unit 10, prepare for Unit 11 (1hour)		
6週	Unit 11 Travel English Part 1 continued		Review and prepare for Unit 11 (1hour)		
7週	Unit 11 Practice Role Play		Review Unit 11, prepare for Presentation (1hour)		
8週	Pair Presentation: Role Play		Prepare and practice presentation (1.5 hours)		
9週	Unit 12 Talking about Japanese Things		Prepare for Unit 12 (1hour)		
10週	Unit 12 Talking more about Japanese Things		Review and prepare for Unit 12 (1hour)		
11週	Unit 13 Talking about Future Events		Review Unit 12, prepare for Unit 13 (1hour)		
12週	Unit 16 Talking about Sickness & Health		Review Unit 13, prepare for Unit 16 (1hour)		
13週	Unit 15 Travel English Part 2		Review Unit 16, prepare for Unit 15 (1hour)		
14週	Group Presentation: 'Travel Destination'		Practice presentation (1.5 hours)		
15週	Semester Review		Review the semester (1hour)		
【成績評価の方法・基準】 Students will be assessed on their work throughout the semester. Presentations(技能)30%, Quiz(小テスト)30%, Participation(受講態度)20%, Assignments(提出物)20% 知識・理解：技能・小テスト・受講態度・提出物により、学習内容が定着しているか評価する。 技能・表現：技能・小テスト・受講態度・提出物により、英語での表現力を評価する。 思考・判断：受講態度・提出物により必要な情報や知識を使つての課題への取り組みを評価する。 関心・意欲・態度：技能・小テスト・受講態度・提出物により、意欲的に自律的な学習ができていたか評価する。					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 Feedback of the assignments, quizzes and presentations will be given back by the teacher in class during the semester.					
【テキスト】 David F. Martin 著 「Talk a Lot, Book One」 Second Edition EFL Press					
【参考書等】 英和・和英辞典を毎回持参すること。電子辞書可。スマートフォン、タブレット、翻訳ソフトの使用は禁止。					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 授業外の時間にも英語に触れる機会をたくさん作ってほしい。テキスト以外の活動を取り入れます。教科書の各 Unit の小テストをするので、しっかり復習をしましょう。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
Oral English III (E311)	1	選択	2年 前期	演習	Peter Van den Bergh
【キーワード】Talk; English; Free time; Entertainment; conversations strategies					
【授業内容・授業の目的】 This class will provide opportunities for students to speak, listen and communicate in English. We will add variety on topics and point of view through extra prints provided by the teacher during class. We will use the textbook for model conversations and practice patterns, to mainly talk about free time and entertainment. Also, we will try to make conversations evolve with follow-up questions and other conversation strategies.					
【授業の到達目標（学習成果）】 The main goal of the class is that students will be able to talk freely in English, about free time and entertainment on different aspects. They will develop the skill to give longer answers after asked a question. 【Knowledge・Comprehension】Students will be able to familiarise themselves with natural patterns to talk about personal topics and ideas, and also to give extra details about them. They will have to speak for at least two minutes about topics introduced in class. Students will learn about pros and cons. 【Skills・Expression】Through giving more details and different practice, students will be confident speaking in English. Students will learn and be able to use conversation strategies in the following aspects: give longer answers, echo questions, give themselves time to think, talk about themselves and follow-up questions. Students will improve speaking with variety in their voice. 【Interest・Will・Attitude】Also students will develop their social skills in English language and foreign culture, through pair and group work. Students will show interest in different pros and cons while talking with their classmates.					
授業計画			準備学習等		
1週	Ice breaker + Course introduction: goals, rules, grading		Take deep breaths and join the class. (30 minutes)		
2週	Textbook : Unit 5 Part 1		Access your QUIZLET class; Preview Unit 5 part 1, prepare p. 69. (1 hour)		
3週	Review : Unit 5 part 1 PROJECT 1 making groups + explanation + presentation		Listening p. 71 + practice vocabulary (1 hour)		
4週	Textbook : Unit 5 Part 2 - Oral Phase; React with echo questions; PROJECT 1 improvements		Practice vocabulary online with QUIZLET & Prepare project 1 (1 hour)		
5週	Textbook : Unit 5 Part 2 ; Handout "Talk about yourself" PROJECT 1 presentation (2)		Practice vocabulary online with QUIZLET & Rehearsal for project 1. (1 hour)		
6週	A dialog with "no questions" Textbook : Unit 5 Part 3 ; Interview & report about a partner		prepare p. 77 & p. 78 + practice vocabulary on QUIZLET. (1 hour)		
7週	PROJECT 1 feedback ; Review & Explain Project 2		Practice vocabulary with Quizlet & Prepare project 2, (1 hour)		
8週	Textbook : Unit 6 Part 1 ; Project 2-1 : Check & prepare		Prepare project 2-1 (1 hour)		
9週	Textbook : Unit 6 Part 1 Project 2 -2: Check & prepare		Prepare project 2-2 (1 hour)		
10週	Textbook : Unit 6 Part 2 PROJECT 2-3 presentation		Finalize project 2-3 (1 hour)		
11週	Textbook : Unit 6 Part 2 & Interview a classmate PROJECT 2 feedback ; Explain Project 3		Practice vocabulary with Quizlet, (1 hour)		
12週	Textbook : Unit 6 Part 3 PROJECT 3: check & prepare		Prepare Project 3 & practice vocabulary with Quizlet. (1 hour)		
13週	Textbook : Unit 6 Part 3 PROJECT 3: check & prepare		Prepare & Practice Project 3 presentation & practice vocabulary with Quizlet (1 hour)		
14週	Review unit 5 & 6 PROJECT 3: presentation		Finalize project 3 & review vocabulary with Quizlet, (90 minutes)		
15週	Review unit 5 & 6 & Final conversation PROJECT 3: feedback		Practice vocabulary online with Quizlet and review Vocab from Units 1-4; Model Sentences & Sounding Natural Notes. (1 hour)		
【成績評価の方法・基準】 Students will be assessed throughout the semester, Average of assignments (Online and written) and tests 30%, Class Participation 30%, Average of different Oral skills exams (conversations, presentations, ...) and Group work 40% will give the final grade of each student. 【知識 Knowledge・理解 Comprehension】 evaluation will be graded through assignments and tests about knowledge introduced in class. 【技能 Skills・表現 Expression】 evaluation will be on participation in class and how students reuse appropriately the patterns and different communication advices in the different projects. 【関心 Interest・意欲 Will・態度 Attitude】 evaluation will be based on attitude during class activities (how much students don't keep silent after a question, or are eager to speak in English by themselves), on consistent assignments, and how they are active in the different group works.					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 Feedback of projects, presentations and conversations performance will be given back by the teacher as soon as possible in class or online in an oral way or in a written way.					
【テキスト】 「Conversations in Class, 3rd Edition」 ; By Jerry Talandis Jr. and Bruno Vannieu; Alma Publishing, Kyoto : ISBN: 978-4-905343-12-7 And other handouts will be provided by the teacher.					
【参考書等】 To download the recordings of the textbook and practice vocabulary, check out the textbook official site : cic-mulimedia.com To help students master vocabulary, they will use the following application or site, online : Quizlet Basic English Grammar" by Azar (Pearson Longman Publishing) Dictionary outside of class, "Basic Vocabulary in Use" or levels above (Cambridge) and your own vocabulary notebook					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 Students will need to spend about 1h30 every week on personal practice or preparation for the different projects. Let's try to speak English together . In this class, you will be graded mainly on how much you try to speak!					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
Oral English IV (E410)	1	選択	2年 後期	演習	Malaurie Koshikawa
【キーワード】Speaking in English; Food; your future; social issues; conversation strategies.					
【授業内容・授業の目的】Students will interact with classmates in English using the textbook vocabulary and patterns, mainly about topics like food and health in the first part of the semester and also about their personal future and social issues they feel concerned about during the second part of the semester. Also, they will engage in different projects to reuse, to improve their English skills. This class will give students opportunities to speak, listen and communicate in English in various situations. Students will try to get out of their comfort zone by using speaking roles such as leader, architect, the first responder, for example. And also, at the end of the class, students will get some advice on how to continue to work on their English by themselves after they graduate. By the end of the course, if students work hard, they will be able to speak English more fluently, accurately, and with more complexity than they could at the beginning of the year.					
【授業の到達目標 (学習成果)】The main goal of the class is that students will be able to interact in English about food, their future on different aspects and social issues. They will develop the skill to continue a conversation after a "no" answer. And finally, they will keep as a souvenir, a "vocabulary Class album" prepared through the semester on the application QUIZLET. 【Knowledge・Comprehension】Students will be able to familiarize themselves with natural patterns to talk about personal topics and ideas to give extra details about them. They will have to speak for at least three minutes about topics introduced in class. Students will learn about how to continue speaking even after saying a "no." 【Skills・Expression】Through giving more details and different practices, students will develop their confidence in speaking in English, as how to continue by themselves after the course. Students will learn and be able to use conversation strategies in the following aspects: how to introduce a new topic, giving details about pros and cons, continuing conversations after a "NO" answer, talk about themselves and have a conversation without any question. Students will improve speaking with variety in their voice and accuracy in their message. 【Interest・Will・Attitude】Also students will develop their social skills in English language and foreign culture, through pair and group work. Students will show interest in different pros and cons while talking with their classmates. Students will give one presentation in front of the class or a group of other students in English for at least 3 minutes.					
授業計画			準備学習等		
1週	Ice breaker + Course introduction; goals, rules, grading	Take deep breaths and come on time to the class. (30 minutes)			
2週	New: textbook Unit 7 Part 1; Project 1 description	Connect to the QUIZLET class the teacher; Keep reviewing previous vocabulary and Conversation strategies. (1 hour)			
3週	Review: Unit 7 part 1; New: textbook Unit 7 part 2 Project 1-1 share results in a survey in class(1)	practice and review vocabulary with QUIZLET Practice to watch and listen a video about food; Project preparation 1-1 (1 hour)			
4週	New: textbook Unit 7 part 2 & Interview a classmate Project 1-2 share through a discussion (2)	practice and review vocabulary with QUIZLET Fill all the writing parts in your textbook from p. 94 to p. 96 and from p. 98 to p. 100; Project preparation1-2 (1 hour)			
5週	Review: Unit 7 part 1& 2; New: textbook Unit 7 part 3 Project 1 feedback	practice and review vocabulary with your QUIZLET Interview a partner with the questions based on page 101 and record it. (1 hour)			
6週	New: textbook Unit 7 part 3 Practice to continue a conversation after a "NO"	Review p. 102; 103; and listening activity; practice and review vocabulary with QUIZLET (1 hour)			
7週	Review : Unit 7 part 1,2 & 3; New: Role-play Project 2 explanation	practice and review vocabulary with QUIZLET; do the listening p. 105; Project preparation (1 hour)			
8週	New: textbook Unit 8 part 1 Project 2 preparation & discussion	practice and review vocabulary with QUIZLET; fill a feedback survey about Leader' s role. (1 hour) Project preparation			
9週	Review & Continue: textbook Unit 8 part 1 Project 2 presentation	practice and review vocabulary with QUIZLET Finalize Project preparation (1 hour)			
10週	Review : Unit 8 part 1; New: textbook Unit 8 part 2 Project 2 feedback	practice and review vocabulary with QUIZLET (2 stamps) Share all the links of your sources (1 hour)			
11週	New: textbook Unit 8 part 2 ; Interview a classmate and Report about it. Project 3 introduction	practice and review vocabulary with QUIZLET Record a conversation with the link provided by the teacher. (1 hour)			
12週	Review : Unit 8 part 1&2 New: textbook Unit 8 part 3; Make a final conversation without any questions Project 3 preparation & discussion	practice and review vocabulary with QUIZLET Record your opinion of 3 topics with the provided link (1 hour)			
13週	Review : Unit 8 part 1-2 & 2; Role-play; Project 3 presentation (1)	practice and review vocabulary with QUIZLET; Search the answers to six questions connected to social issues (1 hour)			
14週	Review: Unit 7 & Unit 8 Project 3 Final presentation (2)	practice and review vocabulary with QUIZLET; online assignments: (1 hour)			
15週	Project 3: Feedback; Class Album & Final Oral activity + Advice on how to continue to work on your English skills	p. 116 - Please write the "final no-questions" challenge; p. 117 - Listening Practice; practice and review vocabulary with QUIZLET ; (1 hour)			
【成績評価の方法・基準】 Students will be assessed throughout the semester about how much they use English and how accurate their speaking and their listening are. Average of assignments (online and written) and tests 30%, Class Participation 30% , Average of different Oral skills exams (conversations, presentations,**) and Group work 40% will give the final grade of each student. 【Knowledge・Comprehension】 is graded through assignments and tests about knowledge introduced in class. 【Skills・Expression】 is assessed on participation in class and how students reuse appropriately the patterns and different communication advice in the different projects. 【Interest・Will・Attitude】 is based on attitude during class activities : how much students are eager to speak in English by themselves, on consistent assignments, and how they are active in the different group works.					
【課題 (試験・レポート等) のフィードバックの方法】 Feedback of projects, presentations and conversations performance will be given back by the teacher as soon as possible on the next week.					
【テキスト】 「Conversations in Class, 3rd Edition」 ; By Jerry Talandis Jr. and Bruno Vannier; Alima Publishing, Kyoto : ISBN: 978-4-905343-12-7 And other handouts will be provided by the teacher.					
【参考書等】 To download the recordings of the textbook and practice vocabulary, check out the textbook official site : cic-multimedia.com To help students master vocabulary, they will use the following application or site, online : QUIZLET "Fundamentals of English Grammar" by Azar & Hagen (Pearson Longman Publishing) Dictionary outside of class. "English Vocabulary in Use Pre-intermediate and Intermediate" or levels above (Cambridge) and your own vocabulary notebook.					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 Students will need to spend about 1h30 every week on personal practice or preparation for the different projects. Let' s try to speak English together. In this class, you will be graded mainly on how much you try to speak					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
Reading I (E312)	1	選択	2年 前期	演習	鈴木 泉子
【キーワード】 英文法、辞書の活用法、情報構造、英文和訳					
【授業内容・授業の目的】 まとまった内容の英文を、論旨を的確に掴みながら読めるようになるために必要なリーディングスキル・語彙力・文法力を身に付け、高めることを狙いとする。演習形式で各ユニットのタスクに取り組みパッセージの内容を把握すると共に、主述関係・修飾-被修飾関係を意識しながら英文を訳読することで文法の定着・語彙の増強を目指す。					
【授業の到達目標（学習成果）】 この授業を通して以下の学習成果を獲得することを目標としている。 (到達目標) 知識・理解：テーマに関連する単語・熟語の意味及び英文解釈に必要な文法事項が身につく。 技能・表現：語彙や文法の知識から、英文（単文レベル）の意味を正しく理解できるようになる。 思考・判断：コンテキストを考慮に入れて語句や文の意味を適切に理解し、英文全体の論旨が把握できるようになる。					
授業計画			準備学習等		
1週	授業概要の説明・英語力チェック	事前に英検準2級（2022年度第2回）の(28)～(30)を解いておく（問題は英検HP上からダウンロード可能。入手できない場合は事前に研究室に取りに来ること）(60分)			
2週	Unit 1(1) Vocabulary、スキミングとは何か、Reading Passage (1～2段落)	教科書の当該部分に目を通し、知らない単語の品詞・意味・語法を調べ、本文を日本語に訳し、タスクに取り組んでおく(60分)			
3週	Unit 1(2) Reading Passage (3～5段落)、Comprehension Questions	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
4週	Unit 2(1) Vocabulary、類義語を基にスキミングする、Reading Passage (1～3段落)	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
5週	Unit 2(2) Reading Passage (4～5段落)、Comprehension Questions	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
6週	Unit 3(1) Vocabulary、トピックセンテンス(TS)とは何か、Reading Passage (1～2段落)	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
7週	Unit 3(2) Reading Passage (3～4段落)、Comprehension Questions	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
8週	Units 1-3 のまとめ	Units 1-3 で理解できなかったところをまとめておく(60分)			
9週	Unit 4(1) Vocabulary、キーワードを元にTSを理解する、Reading Passage (1～3段落)	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
10週	Unit 4(2) Reading Passage (3～4段落)、Comprehension Questions	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
11週	Unit 5(1) Vocabulary、サポーティングセンテンス(SS)とは何か、Reading Passage (1～2段落)	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
12週	Unit 5(2) Reading Passage (3～5段落)、Comprehension Questions	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
13週	Unit 6(1) Vocabulary、TS・SSを元に段落を要約する、Reading Passage (1～2段落)	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
14週	Unit 6(2) Reading Passage (3～4段落)、Comprehension Questions	辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)			
15週	Units 4-6 のまとめ	Units 4-6 で理解できなかったところをまとめておく(60分)			
【成績評価の方法・基準】 定期試験（筆記）70%、受講態度20%、提出物（予習課題）10% 知識・理解：筆記試験及び提出課題（予習課題）により、語彙及び文法知識の定着を評価する。 技能・表現：筆記試験及び受講態度（授業内での発言）により、文レベルで正しく意味が理解できているかを評価する。 思考・判断：筆記試験及び受講態度（授業内での発言）により、英文全体の論旨の把握具合を評価する。					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 原則として学生から提出された課題は全科目「試験・レポート等返還日」を設け、授業担当教員から返還します。学生の皆さんは、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。返還場所時間等の詳細は学期ごとに掲示等によりお知らせします。前期返還日8月4日（金）					
【テキスト】 池田真生子、清水綾香、Zachary Fillingham、Owain Mckimm、Judy Majewski 著『Success with Reading Book 2 — Boost Your Reading Skills — リーディング力アップのための7つの方略 Book 2』成美堂 (ISBN: 978-7919-7202-9) (※Reading I、Reading II共通)					
【参考書等】 南出康世編集主幹『ジーニアス英和辞典 第5版』大修館書店（英和辞典） 綿貫陽、マーク・ピーターセン著『表現のための実践ロイヤル英文法』旺文社（文法書）					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 編入学（一般入試）で英語が試験科目に課されている人はぜひ受講して欲しい。受講までに英検準2級相当以上の英語力（文法・語彙）を修得しておくのが望ましい。授業時に辞書を持参すること。授業内で理解が追いつかない箇所があれば時間外に質問に来ること。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
Reading II (E411)	1	選択	2年 後期	演習	鈴木 泉子
【キーワード】 英文法、辞書の活用法、情報構造、英文和訳					
【授業内容・授業の目的】 まとまった内容の英文を、論旨を的確に掴みながら読めるようになるために必要なリーディングスキル・語彙力・文法力を身に付け、高めることを狙いとする。演習形式で各ユニットのタスクに取り組みパッケージの内容を把握すると共に、主述関係・修飾-被修飾関係を意識しながら英文を訳読することで文法の定着・語彙の増強を目指す。					
【授業の到達目標（学習成果）】 この授業を通して以下の学習成果を獲得することを目標としている。 (到達目標) 知識・理解：テーマに関連する単語・熟語の意味及び英文解釈に必要な文法事項が身につく。 技能・表現：語彙や文法の知識から、英文（単文レベル）の意味を正しく理解できるようになる。 思考・判断：コンテキストを考慮に入れて語句や文の意味を適切に理解し、英文全体の論旨が把握できるようになる。					
授業計画			準備学習等		
1週	授業概要の説明・英語力チェック		事前に英検2級(2022年度第2回)の(21)～(23)を解いておく(問題は英検HP上からダウンロード可能。入手できない場合は事前に研究室に取りに来ること)(60分)		
2週	Unit 7(1) Vocabulary, 談話標識に注目する、Reading Passage (1～3段落)		教科書の当該部分に目を通し、知らない単語の品詞・意味・語法を調べ、本文を日本語に訳し、タスクに取り組んでおく(60分)		
3週	Unit 7(2) Reading Passage (4～6段落)、Comprehension Questions		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
4週	Unit 8(1) Vocabulary, 談話標識を利用する、Reading Passage (1～2段落)		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
5週	Unit 8(2) Reading Passage (3～5段落)、Comprehension Questions		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
6週	Unit 10(1) Vocabulary, 時系列を意識する、Reading Passage (1～4段落)		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
7週	Unit 10(2) Reading Passage (5～7段落)、Comprehension Questions		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
8週	Units 7-8, 10 のまとめ		Units 7-8, 10 で理解できなかったところをまとめておく(60分)		
9週	Unit 12(1) Vocabulary, 因果関係を意識する、Reading Passage (1～3段落)		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
10週	Unit 12(2) Reading Passage (4～5段落)、Comprehension Questions		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
11週	Unit 13(1) Vocabulary, 前後の語句から知らない語の意味を推測する、Reading Passage (1～2段落)		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
12週	Unit 13(2) Reading Passage (3～5段落)、Comprehension Questions		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
13週	Unit 14(1) Vocabulary, 文法知識から知らない語の意味を推測する、Reading Passage (1～2段落)		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
14週	Unit 14(2) Reading Passage (3～5段落)、Comprehension Questions		辞書で語句を調べる、本文を和訳しておく、タスクに取り組む(60分)		
15週	Units 12-14 のまとめ		Units 12-14 で理解できなかったところをまとめておく(60分)		
【成績評価の方法・基準】 定期試験(筆記)70%、受講態度20%、提出物(予習課題)10% 知識・理解：筆記試験及び提出課題(予習課題)により、語彙及び文法知識の定着を評価する。 技能・表現：筆記試験及び受講態度(授業内での発言)により、文レベルで正しく意味が理解できているかを評価する。 思考・判断：筆記試験及び受講態度(授業内での発言)により、英文全体の論旨の把握具合を評価する。					
【課題(試験・レポート等)のフィードバックの方法】 原則として学生から提出された課題は全科目「試験・レポート等返還日」を設け、授業担当教員から返還します。学生の皆さんは、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。返還場所時間等の詳細は学期ごとに掲示等によりお知らせします。 後期返還日2月10日(土)					
【テキスト】池田真生子、清水綾香、Zachary Fillingham, Owain Mckimm, Judy Majewski 著『Success with Reading Book 2 — Boost Your Reading Skills — リーディング力アップのための7つの方略 Book 2』成美堂 (ISBN: 978-7919-7202-9) (※Reading I、Reading II 共通)					
【参考書等】南出康世編集主幹『ジーニアス英和辞典 第5版』大修館書店(英和辞典) 綿貫陽、マーク・ピーターセン著『表現のための実践ロイヤル英文法』旺文社(文法書)					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】編入学(一般入試)で英語が試験科目に課されている人はぜひ受講して欲しい。受講までに英検2級相当以上の英語力(文法・語彙)を修得しておくのが望ましい。授業時に辞書を持参すること。授業内で理解が追いつかない箇所があれば時間外に質問に来ること。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
英語発音法 (E107)	2	選択	1年 前期	講義	有賀 メアリー
【キーワード】 Communication skills, pronunciation skills, group and pair work, performance, active learning					
【授業内容・授業の目的】 The aims of this course are to develop students' English pronunciation comprehensibility, thereby improving their communication skills, and to provide chances for students to use the skills they have acquired in a way which will increase their enjoyment, confidence, and sense of fulfillment in speaking English. Students will watch, listen to and practice episodes of the US TV series Full House. As assignments, they will do further listening, shadowing and cloze exercises. In class, they will notice and practice five specific features of pronunciation. Working in pairs and groups, they will practice and perform segments of Full House and their original skits, employing the pronunciation skills they have acquired.					
【授業の到達目標（学習成果）】 知識・理解：Students will be able to notice pronunciation features of English. Students will have improved their English pronunciation comprehensibility in the following aspects: phonemes, connected speech (e.g. elision and linking), intonation, stress and speed. Through practice, their listening skills will also improve. 思考・判断：Students will develop skills to enable them to work effectively in pairs or groups. They will also notice some elements of culture and communication styles in the content of the series. 関心・意欲・態度：Through practice, students will be able to enjoy and have more confidence in their English pronunciation which should lead to a lifelong desire to further develop their English communication skills.					
授業計画			準備学習等		
1週	Orientation / first recording		Read this page (1 hours)		
2週	Full House Part 1: phonics		Listening & shadowing practice for Part 1; cloze (2 hours)		
3週	Full House Part 2: linking & elision		Listening & shadowing practice for Part 2; cloze (2 hours)		
4週	Full House Part 3: intonation		Listening & shadowing practice for Part 3; cloze (2 hours)		
5週	Full House Part 4: stress		Listening & shadowing practice for Part 4; cloze (2 hours)		
6週	Full House Part 5: speed		Listening & shadowing practice for Part 5; cloze (2 hours)		
7週	Full House Part 5: practice all skills above		Listening & practice of all skills for Part 5 (2 hours)		
8週	Practice for performance		Practice for performance (2 hours)		
9週	Performance (progress check)		Reflection (1 hours)		
10週	Full House Part 6: all skills		Listening & shadowing practice for Part 6; cloze (2 hours)		
11週	Full House Part 7: all skills		Listening & shadowing practice for Part 7; cloze (2 hours)		
12週	Prepare skits: group work		Work on skits (3 hours)		
13週	Practice skits for performance		Practice skits (2 hours)		
14週	Performance of skits		Practice skits (3 hours)		
15週	Do final recording; compare with first recording Share recommended sites for further listening		Reflection and future practice plans (2 hours)		
【成績評価の方法・基準】 Class participation: 30%; Assignments and performances: 70% 知識・理解：Students will be evaluated on their work on the cloze assignments and their production of the five pronunciation skills mentioned above as well as holistically. 思考・判断：Students will be evaluated on what they contribute in their pair and group work, especially in regard to their performances. 関心・意欲・態度：Students will be evaluated on what they contribute to the class.					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 The assignments are very important, and I will base my evaluation on how hard you try. Feedback will be in the form of advice on how to improve.					
【テキスト】 No textbook; handouts from the teacher					
【参考書等】 Your favorite dictionary/ies					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 The harder you practice, the better your pronunciation will be. You will need to practice outside of class as well as in class. The assignments are very important, and I will base my evaluation on how hard you try. Be active in class. We are a team - let's enjoy this class together! Please feel free to ask me any questions. I will tell you my email address at the first class.					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
TOEIC・英検対策Ⅰ (E118)	1	選択	1年 前期	演習	青山 千枝子
【キーワード】TOEIC350点以上、英検準2級以上、試験対策、英文法、長文読解					
【授業内容・授業の目的】TOEICや英検などの資格試験対策として基本的な文法事項を復習しながら、英語の基礎力を確実に身につけることを目的とする。テキストの演習・解説を中心に、追加で配布するプリントの演習問題を行いながら基本的な英語の文法事項や語彙を確実に習得していく。各検定問題の傾向や解き方について解説をしてから、CD教材を多用し問題演習を行うことで様々な問題形式に慣れていく。TOEICのテキストを使用するが、英検についての対策も行う。					
【授業の到達目標（学習成果）】この授業を通して、TOEICスコア350点以上取得、英検準2級以上の合格を目指すために必要な英語の基本的スキルを伸ばすことを中心に、以下の学習成果獲得を目標としている。 知識・理解：TOEICと英検の問題について、その内容や傾向を理解する。高校までに習った英語の知識を確かなものとする。 技能・表現：英検準2級から2級程度に合格し、TOEIC350点以上のスコアが取得できる。 関心・意欲・態度：試験対策として、自分に足りない部分の補足や強化を意識した自己学習ができる。					
授業計画			準備学習等		
1週	オリエンテーション 授業概要の説明	教科書全体に目を通し、TOEICの問題内容を把握する。(30分)			
2週	第1回 TOEIC 模擬試験	教科書 p.4-5, 31-34の問題に目を通し、試験に備える。(60分)			
3週	Unit 1 Eating Out and Shopping <Listening>	教科書 p.10-12 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)			
4週	Unit 2 Daily Life <Reading> 文法解説「時制」	教科書 p.13 を読み、時制についてまとめておく。(60分)			
5週	Unit 2 Daily Life <Reading> 問題演習	教科書 p.13-16 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)			
6週	第2回 TOEIC 模擬試験	配布資料に目を通し、復習しながら模試の準備をする。(60分)			
7週	Unit 3 Activities <Listening>	教科書 p.17-19 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)			
8週	Unit 4 Climate Change and Global Warming <Reading> 文法解説 「進行形、助動詞、受動態」	教科書 p.20 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)			
9週	Unit 4 Climate Change and Global Warming <Reading> 問題演習	教科書 p.20-23 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)			
10週	第3回 TOEIC 模擬試験	配布資料に目を通し、復習しながら模試の準備をする。(60分)			
11週	Unit 5 Housing <Listening>	教科書 p.24-26 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)			
12週	Unit 6 Health <Reading> 文法解 説「冠詞、不可算名詞」	教科書 p.27 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)			
13週	Unit 6 Health <Reading> 問題演 習	教科書 p.27-30 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)			
14週	第4回 TOEIC 模擬試験	配布資料に目を通し、復習しながら模試の準備をする。(60分)			
15週	まとめ	教科書やノートでポイントを見直し、定期試験に向けて疑問点をまとめる。(90分)			
【成績評価の方法・基準】 定期試験（筆記）50% 小テスト（TOEIC 模試）30% 提出物（演習課題）20%で評価する。 知識・理解：定期試験（筆記）により、TOEIC や英検の問題内容および傾向を理解し、英語の知識を正確に活用できているかを評価する。 技能・表現：小テスト（TOEIC 模擬試験）において350点以上のスコアが取得できているかを評価する。 関心・意欲・態度：提出物（演習課題）により、自分の足りない部分を把握したうえで必要かつ効果的な自己学習ができているかを評価する。					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 原則として学生から提出された課題は全科目「試験・レポート等返還日」を設け、授業担当教員から返還します。学生の皆さんは、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。返還場所時間等の詳細は学期ごとに掲示等によりお知らせします。前期返還日8月4日（金）					
【テキスト】Alison Kitzman 他『Simply 400: Acing the TOEIC(R) Listening & Reading Test』(南雲堂) ISBN : 9784523185246					
【参考書等】 ETS『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 1~9』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) ETS『公式 TOEIC Listening & Reading トレーニング リスニング編』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) ETS『公式 TOEIC Listening & Reading トレーニング リーディング編』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 英語の基本的な表現や語彙は、魔法のように一瞬で覚えられるものではありません。こまめにテキストや小テストで復習を繰り返しながら、学習した単語や熟語表現はどんどん覚えていきましょう。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
TOEIC・英検対策Ⅱ (E217)	1	選択	1年 後期	演習	青山 千枝子
【キーワード】TOEIC400点以上、英検準2級から2級以上、試験対策、英文法、長文読解					
【授業内容・授業の目的】 TOEICや英検などの資格試験対策として基本的な文法事項を復習しながら、英語の基礎力を確実に身につけることをねらいとする。テキストの演習・解説を中心に、追加で配布するプリントの演習問題を行いながら基本的な英語の文法事項や語彙を確実に習得していく。各検定問題の傾向や解き方について解説をしてから、CD教材を多用し問題演習を行うことで様々な問題形式に慣れていく。TOEICのテキストを使用するが、英検についての対策も行う。					
【授業の到達目標（学習成果）】この授業を通して、TOEICスコア400点以上取得、英検準2級から2級程度の合格を目指すために必要な英語の基本的スキルを伸ばすことを中心に、以下の学習成果を獲得することを目標としている。 知識・理解：TOEICと英検の問題について、その内容や傾向を理解することができる。高校までに習った英語の知識を正しく理解することができる。 技能・表現：英検準2級から2級程度に合格し、TOEIC400点以上のスコアが取得できる。 関心・意欲・態度：試験対策として、自分に足りない部分の補足や強化を意識した自己学習ができる。					
授業計画			準備学習等		
1週	オリエンテーション 授業概要の説明	教科書全体に目を通し、TOEICの問題内容を把握する。(30分)			
2週	第1回 TOEIC 模擬試験	教科書 p.4-5, p.58-61 の問題に目を通し、試験に備える。(60分)			
3週	Unit 8 Employment and Personnel <Listening>	教科書 p.35-37 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)			
4週	Unit 9 Office Work <Reading> 文法 解説「形容詞、副詞」	教科書 p.38 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)			
5週	Unit 9 Office Work <Reading> 問題 演習	教科書 p.38-40 を読み、知らない語彙の意味を調べておく (60分)			
6週	第2回 TOEIC 模擬試験	配布資料に目を通し、復習しながら模試の準備をする。(60分)			
7週	Unit 10 Business Trips <Listening>	教科書 p.41-43 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)			
8週	Unit 11 Products and Services <Reading> 文法解説「不定詞・動名詞、 接続詞・前置詞」	教科書 p.44 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)			
9週	Unit 11 Products and Services <Reading> 問題演習	教科書 p.44-47 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)			
10週	第3回 TOEIC 模擬試験	配布資料に目を通し、復習しながら模試の準備をする。(60分)			
11週	Unit12 Marketing and Ordering <Listening>	教科書 p.48-50 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)			
12週	Unit 13 Sales and Complaints <Reading> 文法解説「関係詞、仮定法、 命令文」	教科書 p.51 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)			
13週	Unit 13 Sales and Complaints <Reading> 問題演習	教科書 p.51-54 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)			
14週	第4回 TOEIC 模擬試験	配布資料に目を通し、復習しながら模試の準備をする。(60分)			
15週	まとめ	教科書やノートでポイントを見直し、定期試験に向けて疑問点をまとめる。(90分)			
【成績評価の方法・基準】 定期試験（筆記）50%、小テスト（TOEIC 模試）30%、提出物（演習課題）20%で評価する。 知識・理解：定期試験（筆記）により、問題の内容や傾向を理解し、英語の知識を正確に活用できているかを評価する。 技能・表現：小テスト（TOEIC 模試）において400点以上のスコアが取得できているかを評価する。 関心・意欲・態度：提出物（演習課題）により、自分の足りない部分を把握したうえで必要かつ効果的な自己学習ができているかを評価する。					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】 原則として学生から提出された課題は全科目「試験・レポート等返還日」を設け、授業担当教員から返還します。学生の皆さんは、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。返還場所時間等の詳細は学期ごとに掲示等によりお知らせします。後期返還日2月10日（土）					
【テキスト】Alison Kitzman 他『Simply 400: Acing the TOEIC(R) Listening & Reading Test』(南雲堂) ISBN : 9784523185246					
【参考書等】 ETS『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 1~9』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) ETS『公式 TOEIC Listening & Reading トレーニング リスニング編』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) ETS『公式 TOEIC Listening & Reading トレーニング リーディング編』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 英語の基本的な表現や語彙は、魔法のように一瞬で覚えらるるものではありません。こまめにテキストや小テストで復習を繰り返しながら、学習した単語や熟語表現はどんどん覚えていきましょう。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
TOEIC・英検対策Ⅲ (E313)	1	選択	2年 前期	演習	青山 千枝子
【キーワード】TOEIC450点以上、英検2級以上、試験対策、英文法、長文読解					
【授業内容・授業の目的】TOEICや英検などの資格試験対策として基本的な文法事項を復習しながら、英語の基礎力を確実に身につけることを目的とする。テキストの演習・解説を中心に、追加で配布するプリントの演習問題を行いながら基本的な英語の文法事項や語彙を確実に習得していく。各検定問題の傾向や解き方について解説をしてから、CD教材を多用し問題演習を行うことで様々な問題形式に慣れていく。TOEICのテキストを使用するが、英検についての対策も行う。					
【授業の到達目標（学習成果）】 この授業を通して、TOEICスコア450点以上取得、英検2級以上の合格を目指すために必要な英語の基本的スキルを伸ばすことを中心に、以下の学習成果を獲得することを目標としている。 知識・理解：TOEICと英検の問題について、その内容や傾向を理解する。高校までに習った英語の知識を確かなものとする。 技能・表現：英検2級程度に合格し、TOEIC450点以上のスコアが取得できる。 関心・意欲・態度：試験対策として、自分に足りない部分の補足や強化を意識した自己学習ができる。					
授業計画			準備学習等		
1週	オリエンテーション 授業概要の説明		教科書全体に目を通し、内容を把握しておく。(30分)		
2週	第1回 TOEIC 模擬試験		教科書 p.4-5, p.31-34 の問題に目を通し、試験に備える。(60分)		
3週	Unit 1 The Weather <Listening>		教科書 p.10-12 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)		
4週	Unit 2 Shopping <Reading> 文法解説「名詞、代名詞、冠詞」		教科書 p.13 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)		
5週	Unit 2 Shopping <Reading> 問題演習		教科書 p.13-16 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)		
6週	第2回 TOEIC 模擬試験		配布資料をもとに、模擬試験の準備をする。(60分)		
7週	Unit 3 At the Airport <Listening>		教科書 p.17-19 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)		
8週	Unit 4 Travel <Reading> 文法解説「動詞の時制」		教科書 p.20 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)		
9週	Unit 4 Travel <Reading> 問題演習		教科書 p.20-23 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)		
10週	第3回 TOEIC 模擬試験		配布資料をもとに、模擬試験の準備をする。(60分)		
11週	Unit 5 Health <Listening>		教科書 p.24-26 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)		
12週	Unit 6 Housing <Reading> 文法解説「形容詞、副詞、比較」		教科書 p.27 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)		
13週	Unit 6 Housing <Reading> 問題演習		教科書 p.27-30 を読み、知らない単語を調べておく。(60分)		
14週	第4回 TOEIC 模擬試験		配布資料をもとに、模擬試験の準備をする。(60分)		
15週	まとめ		定期試験に備えて見直しをする。(90分)		
【成績評価の方法・基準】 定期試験（筆記）50%、小テスト（TOEIC 模試）30%、提出物（演習課題）20%で評価する。 知識・理解：定期試験（筆記）により、問題の内容や傾向を理解し、英語の知識を正確に活用できているかを評価する。 技能・表現：小テスト（TOEIC 模試）において450点以上のスコアが取得できているかを評価する。 関心・意欲・態度：提出物（演習課題）により、自分の足りない部分を把握したうえで必要かつ効果的な自己学習ができているかを評価する。					
【課題（試験・レポート等）のフィードバックの方法】原則として学生から提出された課題は全科目「試験・レポート等返還日」を設け、授業担当教員から返還します。学生の皆さんは、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。返還場所時間等の詳細は学期ごとに掲示等によりお知らせします。前期返還日8月4日（金）					
【テキスト】 Terry O' Brien 他『Simply 500: Acing the TOEIC(R) Listening & Reading Test』(南雲堂) ISBN: 9784523185253					
【参考書等】ETS『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 1~9』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) ETS『公式 TOEIC Listening & Reading トレーニング リスニング編』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) ETS『公式 TOEIC Listening & Reading トレーニング リーディング編』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 英語の基本的な表現や語彙は、魔法のように一瞬で覚えられるものではありません。こまめにテキストや小テストで復習を繰り返しながら、学習した単語や熟語表現はどんどん覚えていきましょう。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
TOEIC・英検対策Ⅳ (E412)	1	選択	2年 後期	演習	青山 千枝子
【キーワード】TOEIC500点以上、英検2級以上、試験対策、英文法、長文読解					
【授業内容・授業の目的】TOEICや英検などの資格試験対策として基本的な文法事項を復習しながら、英語の基礎力を確実に身につけることを目的とする。テキストの演習・解説を中心に、追加で配布するプリントの演習問題を行いながら基本的な英語の文法事項や語彙を確実に習得していく。各検定問題の傾向や解き方について解説をしてから、CD教材を多用し問題演習を行うことで様々な問題形式に慣れていく。TOEICのテキストを使用するが、英検についての対策も行う。					
【授業の到達目標（学習成果）】 この授業を通して、TOEICスコア500点以上取得、英検2級以上の合格を目指すために必要な英語の基本的スキルを伸ばすことを中心に、以下の学習成果を獲得することを目標としている。 知識・理解：TOEICと英検の問題について、その内容や傾向を理解する。高校までに習った英語の知識を確かなものとする。 技能・表現：英検2級程度に合格し、TOEIC500点以上のスコアが取得できる。 関心・意欲・態度：試験対策として、自分に足りない部分の補足や強化を意識した自己学習ができる。					
授業計画			準備学習等		
1週	オリエンテーション 授業概要の説明		教科書全体に目を通し、内容を把握しておく。(30分)		
2週	第1回 TOEIC 模擬試験		教科書 p.4-5, p.58-61 の問題に目を通し、試験に備える。(60分)		
3週	Unit 8 Getting a Job <Listening>		教科書 p.35-37 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)		
4週	Unit 9 In the Workplace <Reading> 文法解説「使役動詞、不定詞、動名詞」		教科書 p.38 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)		
5週	Unit 9 In the Workplace <Reading> 問題演習		教科書 p.38-41 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)		
6週	第2回 TOEIC 模擬試験		配布資料をもとに、模擬試験の準備をする。(60分)		
7週	Unit 10 New Products <Listening>		教科書 p.42-44 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)		
8週	Unit 11 Office Messages <Reading> 文法解説「受動態」		教科書 p.45 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)		
9週	Unit 11 Office Messages <Reading> 問題演習		教科書 p.45-47 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)		
10週	第3回 TOEIC 模擬試験		配布資料をもとに、模擬試験の準備をする。(60分)		
11週	Unit 12 Sales <Listening>		教科書 p.49-50 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)		
12週	Unit 13 Ordering <Reading> 文法解説「接続詞、前置詞、関係詞」		教科書 p.51 を読み、文法項目と例文をまとめておく。(60分)		
13週	Unit 13 Ordering <Reading> 問題演習		教科書 p.51-54 を読み、知らない語彙の意味を調べておく。(60分)		
14週	第4回 TOEIC 模擬試験		配布資料をもとに、模擬試験の準備をする。(60分)		
15週	まとめ		定期試験に備えて見直しをする。(90分)		
【成績評価の方法・基準】 定期試験(筆記) 50%、小テスト(TOEIC模試) 30%、提出物(演習課題) 20%で評価する。 知識・理解：定期試験(筆記)により、問題の内容や傾向を理解し、英語の知識を正確に活用できているかを評価する。 技能・表現：小テスト(TOEIC模試)において500点以上のスコアが取得できているかを評価する。 関心・意欲・態度：提出物(演習課題)により、自分の足りない部分を把握したうえで必要かつ効果的な自己学習ができているかを評価する。					
【課題(試験・レポート等)のフィードバックの方法】原則として学生から提出された課題は全科目「試験・レポート等返還日」を設け、授業担当教員から返還します。学生の皆さんは、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。返還場所時間等の詳細は学期ごとに掲示等によりお知らせいたします。後期返還日2月10日(土)					
【テキスト】 Terry O' Brien 他『Simply 500: Acing the TOEIC(R) Listening & Reading Test』(南雲堂) ISBN: 9784523185253					
【参考書等】ETS『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 1~9』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) ETS『公式 TOEIC Listening & Reading トレーニング リスニング編』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) ETS『公式 TOEIC Listening & Reading トレーニング リーディング編』(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 英語の基本的な表現や語彙は、魔法のように一瞬で覚えらるるものではありません。こまめにテキストや小テストで復習を繰り返しながら、学習した単語や熟語表現はどんどん覚えていきましょう。					

授業科目名	単位数	必修選択の別	開講時期	授業形態	担当者名
異文化コミュニケーション (異文化理解) (E417)	2	選択	2年 後期	講義	青山 千枝子
【キーワード】 異文化理解、異文化コミュニケーション、D.I.E.メソッド、自己開示、価値観					
【授業内容・授業の目的】 おもに言語行動やコミュニケーションスタイルにおける英語圏の文化的特徴を学び、日本文化との違いについて理解を深め、文化的な違いをふまえた上で豊かなコミュニケーションスキルを活用する力を身につけることを目的とする。特定の教科書は使用せず、プリントや資料などを用いて多くの具体例と関連させながら、英語圏におけるコミュニケーションスタイルの特性を講義形式で理解し、グループあるいは個別でさまざまなセルフチェック、具体的なエクササイズを行い実践的にその内容をふりかえる。					
【授業の到達目標（学習成果）】 この授業を通して、文化的背景の違いに関わらず、誰とでも適切なコミュニケーションをとることができる能力を身につけることを中心に、以下の学習成果を獲得することを目標とする。 知識・理解：文化的な違いに対する理解を深め、誤解や摩擦が起こっている状況において、事実を客観的に把握し、異なる文化的背景から事態を解釈することができる。 思考・判断：多様な状況を論理的に分析し、問題点を発見して、その問題を解決するために必要な情報や知識を選択することができる。 関心・意欲・態度：習得した知識を活かし、文化的な背景、価値観の異なる人に対して、開かれた心と態度をもって適切にコミュニケーションをとることができる。					
授業計画			準備学習等		
1週	オリエンテーション 異文化コミュニケーションとは？	自分が経験したコミュニケーション上のトラブルを思い出してまとめておく。(3時間)			
2週	コミュニケーションスタイル(1) コンテキスト	コンテキストという言葉の意味を調べ、具体例を考える。(3時間)			
3週	コミュニケーションスタイル(2) 自己開示	自己紹介でどんなことを言うか準備する。(3時間)			
4週	言語コミュニケーション行動(1) ほめ方叱り方	家族をほめた経験、ほめられた経験についてまとめてくる。(3時間)			
5週	言語コミュニケーション行動(2) 謝り方	謝罪の際にどんな言い方をするか考えておく。(3時間)			
6週	言語コミュニケーション行動(3) 誘い方断り方	依頼を断る時にどんな言い方をするか考えておく。(3時間)			
7週	言語コミュニケーション行動(4) まとめ	これまでの授業内容をふりかえり、疑問点を明らかにしておく。(5時間)			
8週	非言語コミュニケーション行動(1) 表情	自分が話す時の表情を鏡で観察し、気づいたことをまとめておく。(3時間)			
9週	非言語コミュニケーション行動(2) しぐさ	生活の中で目にしたジェスチャーを記録しておく。(4時間)			
10週	非言語コミュニケーション行動(3) 接触対人距離	自分が人と話す時の距離を確認してまとめてくる。(3時間)			
11週	非言語コミュニケーション行動(4) 時間の感覚	待ち合わせ時間を厳守する時、しない時について具体例をあげながらまとめてくる。(3時間)			
12週	価値観と言語感覚	身のまわりのことわざについて調べておく。(3時間)			
13週	異文化への対応 セルフチェック	自分のコミュニケーション行動をふりかえっておく。(3時間)			
14週	異文化コミュニケーションスキル(1) DIEメソッド	定期試験に向けて課題プリントを読み、疑問点を明らかにする。(4時間) 演習課題に取り組む。(5時間)			
15週	異文化コミュニケーションスキル(2) エポケー	定期試験に向けて課題プリントを読み、疑問点を明らかにする。(4時間) 演習課題に取り組む。(5時間)			
【成績評価の方法・基準】 定期試験(筆記) 60%、提出物(提出課題、ワークシート) 30%、受講態度(授業内での演習参加状況や発言など) 10%で評価する。 知識・理解：定期試験(筆記)の用語解説問題や提出課題により、主要なキーワードを正しく理解して正確な説明ができてきているかを評価する。 思考・判断：定期試験(筆記)の論述問題や提出課題により、状況を論理的に分析して問題を解決するために必要な情報や知識が選択できてきているかを評価する。 関心・意欲・態度：受講態度(授業内での演習参加状況や発言など)で積極的に他者と協力して課題に取り組むことができてきているかを評価する。					
【課題(試験・レポート等)のフィードバックの方法】 原則として学生から提出された課題は全科目「試験・レポート等返還日」を設け、授業担当教員から返還します。学生の皆さんは、返還された課題を確認し、自らの学習を振り返り、次の学習につなげてください。返還場所時間等の詳細は学期ごとに掲示等によりお知らせします。後期返還日2月10日(土)					
【テキスト】 授業時にプリントを配布する。					
【参考書等】 八代京子他『異文化コミュニケーションワークブック』(三修社) ヘレン・スペンサー＝オーター『異文化理解の語用論』(研究社)					
【学生へのメッセージ・履修上の留意点】 授業ではディスカッションやグループワークなどを行うため、受身で話を聞くだけではなく、「自分ならどのように行動するか、考えるか。」を考えながら積極的に発言、参加することが望ましい。					